

【河川】第7回雄物川圏域流域治水協議会作業部会

「成瀬ダム」現地視察を開催しました！！

令和4年10月13日
湯沢河川国道事務所

1. 概要

- 本現地視察は、「流域治水プロジェクト」において位置付けられた事業を雄物川圏域内の関係機関で共有し情報交換の場として活用するほか、得られた情報を基に流域内に広く展開して頂き、あらゆる関係者による流域治水の更なる推進・実践していくものであります。
- 第三回目となる現地視察では、雄物川沿川の洪水被害軽減等の目的に建設が進められている成瀬ダムの現地視察を行うものであります。

2. 日時／実施状況

➤ 日時：令和4年10月13日(木) 12:10～15:30

➤ 現地視察箇所：成瀬ダム

➤ 出席者：農林水産省東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所(企画課・計画課)
秋田市(道路建設課)、湯沢市(総務課総合防災室・建設課)、東成瀬村(総務課・民生課)
秋田県(河川砂防課)、秋田県仙北地域振興局(地域企画課・保全環境課)、
秋田県平鹿地域振興局(保全環境課)、
秋田県雄勝地域振興局(地域企画課・保全環境課)
秋田河川国道事務所(調査第一課)

計27名参加

➤ 次第 進行：事務局 湯沢河川国道事務所 調査第一課

1. 開会

- 1) あいさつ(成瀬ダム工事事務所 木村調査設計課長)
- 2) 「流域治水プロジェクト」における「成瀬ダム」の位置付け説明

2. 成瀬ダム 現地視察

- 1) 成瀬ダム KAJIMA DX LABO 見学
- 2) 成瀬ダム 現地視察
 - ① 堤体施工状況視察
 - ② 原石山展望台より視察
 - ③ プラントヤード視察

3. 意見交換



↑ 雄物川圏域流域治水協議会 作業部会 担当者
(成瀬ダム工事事務所前 参集状況)



↑ 成瀬ダム KAJIMA DX LABOでの説明
ジオラマを撮影するとタブレットに映し出される3D画像(AR体験)→



↑ 成瀬ダム右岸側堤体上面での堤体施工
状況の説明(世界最先端の自動化施工)



台形CSGダム(台形CSGダムで日本一)



↑ 原石山展望台での説明

← 成瀬ダム全景
左岸側ダム堤体面の打設中
右岸側打設面EL480mまで打設済